JT-60SA 国際核融合スクール 2026 の海外実習における移動手配等に係る作業

仕様書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
那珂フュージョン科学技術研究所
JT-60SA プロジェクト推進部　JT-60SA 計画調整グループ

１．目的と概要

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）は、原型炉研究開発に必要な人材確保に向けた活動として、JT-60SA 国際核融合スクール 2026（以下「JIFS2026」という。）を開催する。本件は JIFS2026 の海外実習における移動手配等を実施するものである。

２．開催日程

令和 9 年 1 月 24 日(日)～1 月 31 日(日)、6 泊 8 日

３．参加人数

11 名

４．実習場所

1 月 25 日(月)：ドイツ

マックスプランクプラズマ物理学研究所（IPP)、Boltzmannstraße 2, 85748 Garching bei München

1 月 27 日(水）：フランス

フランス原子力・代替エネルギー庁（CEA)、Cadarache, 13108 Saint-Paul-lez-Durance

ITER 機構（ITER） 、Route de Vinon de Verdon, 13115 Saint-Paul-lez-Durance

1 月 29 日(金）：イギリス

イギリス原子力公社（UKAEA)、Campus, Culham, Abingdon OX14 3DB

5. 提出図書

受注者は、契約後、下記に示す書類等を遅滞なく提出し、確認が必要なものは確認を得るものとする。

提出物	提出期限	部数	確認*1
議事録	打合せの都度、受注者が作成し、打合せ後 5 営業日以内に提出すること。	1 部・電子データ	不要
行程表（日本語、英語）	実習の開催の 1 か月前までに提出すること	1 部・電子データ	要

*1：「確認」は次の方法で行う。

QST は、確認のために提出された書類を受領したときは、期限日を記載した受領印を押印して返却する。当該期限までに確認を完了し、受理しない場合には修正を指示し、修正等を指示しないときは、受理したものとする。この確認は、確認が必要な書類 1 部をもって行うものとし、受注者は、QST の確認後、残りの書類のコピーを QST へ送付するものとする。

電子データの提出方法は、契約後に QST が指定するオンラインストレージ等を用いる。詳細は納入前に QST と協議して決定すること。

（提出場所）

QST 那珂フュージョン科学技術研究所 JT-60SA プロジェクト推進部 JT-60SA 計画調整グループ

6．作業内容

- 下表に示す QST が予定するスケジュールに従って、参加者の宿泊施設及び移動手段を提供すること。ただし、詳細は QST と協議の上、決定すること。
- 安全かつ最短な経路とし、夜中の移動とならないように配慮すること。
- 集団行動による安全性や時間効率を考慮して、バス等での移動とすること。
- 宿泊施設は 1 人あたりシングルルーム禁煙 1 部屋にて、素泊まりとし、全員が同じ宿泊施設とすること。
- 英語を話せる日本人の添乗員 1 名が日本出発から帰国まで全ての行程に付き添い、全ての移動や宿泊が円滑となるように手配すること。また、添乗員は QST 担当者の指示に従い、訪問先にて写真や映像などの記録を撮ること。記録は QST 担当者が持参するカメラ等を用いること。なお、各訪問先での添乗員分の立ち入り許可証は QST が手配する。
- ドイツとフランスの宿泊施設のチェックイン時にはそれぞれドイツ語とフランス語を話せる日本人のアシスタント 1 名が参加者の補助を行うこと。
- 緊急時には、訪問国内における、参加者の移動手段や宿泊の手配など、迅速なサポート体制を構築し、対応すること。
- 滞在地における宿泊施設は、下表に記載する宿泊施設（相当）を受注者が手配すること。
- 移動手段においてバス等は、受注者が手配するバスや専用車等とする。タクシーを使用する場合は予め QST と協議し、受注者が手配すること。
- ホテルから実習先の移動において、受注者が手配するホテルが実習先まで徒歩 15 分程度以内の場合は徒歩移動とし、これを超える場合は電車・地下鉄、又は受注者が手配するバス等とする。ただし、徒歩移動の場合は安全なルートであること。
- 電車・地下鉄等の切符は受注者にて用意し、参加者に渡すこと。
- パスポート、ビザ及び英国入国に係る ETA の取得に係る申請は仕様外とする。ただし、これらの申請において必要な場合、受注者が手配する航空券や滞在先の情報等を提供すること。

参考行程は以下のとおり。フライトや宿泊施設、移動手段を変更する際は、実習予定を変更しない範囲において QST と協議の上、決定すること。出発日の集合時間は変更不可とする。帰国日の到着時間は参考行程の前後 1 時間以内に到着予定の便とすること。1 月 26 日及び 1 月 28 日の移動日については、8 時以降に宿泊施設を出発し、20 時以前に宿泊施設に到着とすること。

日程	出発地	到着地	移動手段	宿泊施設
1月24日（日）移動日	8:00　羽田空港第3ターミナル内案内所前にて集合			
	10:45 発　羽田空港	17:10 着　ミュンヘン空港	便名：LH715	
	19:00 発　ミュンヘン空港	19:20 着　ガルヒン	バス等	Soulmade 相当 Mühlfeldweg 46-48, 85748
1月25日（月）実習日	8:30 発　宿泊施設（宿泊施設ロビーに8:15集合）	9:00着　IPP	地下鉄	
	9:00～17:00　IPPにて実習（仕様外）			
	17:00発　IPP	宿泊施設	地下鉄	Soulmade 相当
1月26日（火）移動日	8:30発　宿泊施設	9:00 着　ミュンヘン空港	バス等	
	10:50 発　ミュンヘン空港	12:30 着　マルセイユ空港	便名：LH2260	
	13:00 発　マルセイユ空港	14:30 着　エクサンプロヴァンス	バス等	Hotel Escaletto相当
1月27日（水）実習日	8:00発　宿泊施設	9:00着　CEA	バス等	
	9:00～11:30　CEAにて実習（仕様外）			
	11:40発　CEA	12:05着　ITER	バス等	
	12:05～17:00　ITER にて実習（仕様外）			
	17:00発　ITER	宿泊施設	バス等	Hotel Escaletto相当
1月28日（木）移動日	9:30発　宿泊施設	11:00 着　マルセイユ空港	バス等	
	13:15 発　マルセイユ空港	17:05 着　ヒースロー空港	便名：LH2261 ミュンヘン経由、LH2478	
	18:00 発　ヒースロー空港	19:45 着　オックスフォード	バス等	Royal Oxford Hotel 相当
1月29日（金）実習日	8:15 発　宿泊施設（宿泊施設ロビーに8:00集合）	10:00着　UKAEA	電車	
	10:00～16:30　UKAEAにて実習（仕様外）			
	16:30発　UKAEA	宿泊施設	電車	Royal Oxford Hotel 相当
1月30日（土）	6:00発　宿泊施設	7:20 着　ロンド	バス等	

移動日		ン・ヒースロー空港		
	9:30 発　ヒースロー空港		便名：LH901 フランクフルト経由 LH716	機中泊
1 月 31 日（日）移動日		10:45 着　羽田空港		
	羽田空港到着後、解散			

７．納期

令和 9 年 1 月 31 日(日)

８．検査条件

本仕様書に定める業務が実施されたことを QST 担当者が確認したことを以て、検査合格とする。

９．グリーン購入法の推進

本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA 機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。

本仕様に定める提出図書(納入印刷物)については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

１０．　その他

- バスにおいては、ガソリン代、配車料金、高速道路等有料道路等その他の料金を含む。
- 運行に際しては法令を遵守すること。
- 契約後に参加人数の変更があった場合、受注者が定める約款等に基づき、精算する。
- キャンセル料、損害賠償、その他受注者の約款に定めがあるものについては、約款によるものとする。

１１．　協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST と協議の上、その決定に従うものとする。

以上